

各位

遠鉄バス全車両・遠鉄電車全駅でのクレジットカード等のタッチ決済対応開始と 浜名湖花博 2024 開催に伴う路線バスによる会場アクセスの強化について

遠州鉄道株式会社（本社：浜松市中区旭町、社長：丸山晃司）では、遠鉄バス全車両と遠鉄電車全駅にて、クレジットカード等のタッチ決済による運賃精算へ対応いたします。また来春開催予定の「浜名湖花博 2024」における会場（はままつフラワーパークおよび浜名湖ガーデンパーク）までのアクセス強化の一環として、開催期間中は会場への交通手段となる路線バス（舘山寺線）を増便し、JR 舞阪駅発着の臨時バスを運行いたします。

2023 年度では「浜名湖花博 2024」関連路線を運行する全車両にクレジットカード等のタッチ決済を先行導入し、2024 年度中には遠鉄バス全車両、遠鉄電車全線にてクレジットカード等のタッチ決済に対応する計画です。下記が詳細となります。

記

1. 遠鉄バスへのクレジットカード等のタッチ決済導入について

（1）クレジットカード等のタッチ決済導入の背景

遠鉄バスでは、Suica・Pasmo 等の交通系 IC カードに対応しておらず、遠州鉄道独自の IC カード「NicePass」または現金以外で路線バスの運賃精算ができないため、特に国内外からの来訪者の利便性に課題を抱えております。

「浜名湖花博 2024」を契機とし、訪日外国人を含めた域外からお越しになる皆様の利便性・周遊性の向上および遠州地域の公共交通のキャッシュレス化を推進することで、より便利な移動サービスを提供し、さらなる地域の発展に貢献します。

（2）クレジットカード等のタッチ決済の概要

この度導入するクレジットカード等のタッチ決済は、三井住友カード株式会社（本社：東京都江東区、代表取締役社長：大西幸彦）が提供する公共交通機関向けソリューション「stera transit」を活用し、タッチ決済対応のカード（クレジット・デビット・プリペイド）や、カードが設定されたスマートフォンなどによるタッチ決済を交通機関にてご利用いただける新たなキャッシュレス乗車システムです。

（参考1）タッチ決済について

国内外で展開されている国際標準のセキュリティ認証技術を活用した決済方法です。専用の端末にタッチ決済対応のカード（クレジット・デビット・プリペイド）または、同カードが設定されたスマートフォン等をタッチするだけで、サインも暗証番号の入力も不要※で、スピーディーかつ安心・安全にお支払いが完了します。ご利用いただける店舗は、コンビニエンスストア、ファストフードレストラン、スーパー、飲食店、ドラッグストア、書店、百貨店、商業施設など、日常生活における利用シーンがますます拡大しています。なお、世界の

主要都市では、タッチ決済による交通乗車が一般的であり、国境を越えてもご利用いただけるグローバルスタンダードな交通乗車手段です。

※一定金額を超えるお支払いは、カードを挿し暗証番号を入力するか、サインが必要となります。

(参考2) stera transit について

決済プラットフォーム「stera」は、キャッシュレス導入に際した課題を解決するため、三井住友カードが、GMO ペイメントゲートウェイ・GMO フィナンシャルゲートおよび Visa と共同で構築した事業者向け決済プラットフォームです。「stera transit」は、「stera」の決済プラットフォームと国際ブランドの非接触決済「タッチ決済」を活用した公共交通機関向けソリューションです。現金・事前チャージの必要がないという消費者の「利便性向上」に加え、「感染症予防対策」「インバウンド受け入れ環境の整備」「地域のキャッシュレス決済促進」など、交通分野にとどまらない幅広い効果も期待されます。また、「stera transit」の技術は、MaaS やスマートシティの認証基盤としても活用できます。今後も、全国各地で導入を予定しています。



(3) 対応開始日

2024年3月下旬予定

(4) 対応ブランド

Visa、JCB、American Express、Diners Club、Discover、銀聯

※Mastercardは2024年度末までに対応を予定しています。

(5) 導入スケジュール

① 2023年度

- ・路線バス約70両
(館山寺線およびJR舞阪駅発着のシャトルバスを運行する全車両)
- ・中部国際空港直行バス「e-wing」全車両
- ・都市間高速バス「e-LineR」全車両

② 2024年度

- ・路線バス約150両(遠鉄バス全車両に対応)
- ・遠鉄電車全駅

2. 遠鉄グループ(モビリティ分野)の展望

遠鉄グループのモビリティ分野(遠鉄タクシー・かんざんじロープウェイ)においても、「クレジットカード等のタッチ決済」導入を検討しています。

※三井住友カード株式会社が提供する公共交通機関向けソリューション「stera transit」とは異なる決済システムでの対応となる予定です。

3. 「浜名湖花博 2024」各会場へのアクセス増強

「浜名湖花博 2024」については、「人・自然・テクノロジーの架け橋～レイクハマナ デジタル田園都市～」をテーマに、令和6年春の開催に向けて準備を進めています。イベントの成功には、会場内のみならず会場へのアクセスを含めた遠州地域全体のデジタル化を推進し、来場者に快適な移動手段を提供することが必要不可欠です。

遠州鉄道では、下記の路線バスを運行しアクセスを増強するとともに、該当路線では先述のクレジットカード等のタッチ決済を先行導入することで、来場者の皆様の利便増進に努めてまいります。

(1) はままつフラワーパーク会場～浜松駅

2024年3月23日(土)～6月16日(日)の開催期間中は、浜松駅バスターミナル1番のりば「30 舘山寺線」の路線バスを大幅に増便して運行いたします。

【運賃】大人610円 小人310円

【便数】

<現在> 平日・土日ともに日中2本/時 ⇒ <開催中> 平日・土日ともに日中4本/時

※上記運行に加え、GWなど多客が想定される日は直通運転の臨時便を運行予定

(2) 浜名湖ガーデンパーク会場～JR舞阪駅

2024年4月6日(土)～6月2日(日)の開催期間中は、JR舞阪駅北口「舞阪駅」バス停より臨時直通バスを毎日運行いたします。

【運賃】大人380円 小人190円

【便数】<平日> 20～30分間隔(2～3本/時) <土日> 10～20分間隔(3～6本/時)

※入場予測数に基づき、繁閑に応じて運行ダイヤを変更しながら対応いたします。

※運賃及び運行便数は、現在弊社が国土交通省中部運輸局に対して許可申請を行っている内容であり、今後変更となる場合があります。

(3) 会場間のアクセス

「浜名湖ガーデンパーク」および「はままつフラワーパーク」の会場間を移動される際は、路線バス「30 舘山寺線」をご利用いただくとお乗り換えなしで会場間を移動可能です。

【運賃】大人530円 小人270円

【便数】(フラワーパーク会場 → ガーデンパーク会場)

<平日> 8時台～12時台まで5本程度 <土日> 8時台～12時台まで6本程度

(ガーデンパーク会場 → フラワーパーク会場)

<平日> 12時台～16時台まで2本程度 <土日> 12時台～17時台まで5本程度

4. お問い合わせ先

(1) クレジットカード等のタッチ決済の導入及び

「浜名湖花博 2024」会場アクセスに関するお問い合わせ

遠州鉄道株式会社 運輸事業部計画課

(2) 遠鉄グループに関するお問い合わせ

遠州鉄道株式会社 経営企画部経営企画課

以上